

第 20 回名古屋大学下宿用品リユース市

# 報告書

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

報告書作成日 2015 年 4 月 13 日

## 1. はじめに

第 20 回名古屋大学下宿用品リユース市は、2015 年 3 月 28 日(土)名古屋大学豊田講堂で開催しました。天候に恵まれ、大きなトラブルなく無事に終えることができました。

今回のリユース市では、来年度以降も開催を継続していくため、「リユースについて考える」、「来年度以降の運営スタッフ養成」という目標を掲げました。今回は、165 品の物品を回収し、209 人の方に来場していただきました。残念ながら数点の物品が誰にも引き取られずに残品となってしまいましたが、回収物品のほとんどは新たな引き取り手の方に受け渡すことができました。リユースを推進するというリユース市の目的を果たすことができたのではないかと思います。

今回リユース市を開催するにあたって、多くの方々にご協力いただきました。開催場所や回収物品保管場所を提供してくださった名古屋大学関係者様、広報にご協力くださった大学周辺の不動産店の方々、名大祭本部実行委員会をはじめとする各学生団体の方々、多くの下宿用品を提供してくださった卒業生や地域の方々、多くの来場者の方々、そのほかにも、多くの方がリユース市を応援して下さり、ご協力くださったおかげで、第 20 回リユース市を開催することができたのだと思います。大変感謝しております。学生運営の団体のため、至らない点も多々あったかと思いますが、今回までの反省を生かし、今後もよりよいリユース市を運営していきたいと考えておりますので、ご理解ご支援のほどよろしくお願い致します。

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会 第 20 回代表 稲葉啓太

## 2. 企画概要

名 称：第 20 回名古屋大学下宿用品リユース市

主催団体：名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

後 援：名古屋市、名古屋大学

開催日：2015 年 3 月 28 日(土)

開催場所：名古屋大学 豊田講堂

開催規模：物品提供者数 32 人

取扱物品数 165 品

来場者数 209 人

スタッフ数 16 人

提供対象：下宿予定の名古屋大学新入生、下宿中の在校生、地域住民の方々

取扱物品：冷蔵庫や洗濯機等の家電製品、机やベッド等の家具、下宿に必要なもの

提供方法：希望物品への投票、抽選

目 的：環境負荷軽減のために、下宿用品のリユースを推進する

目 標：1. 提供者、来場者の家電・家具のリユースに対する意識を高める

2. 来年度以降リユース市を運営するスタッフの養成

### 3. 開催までの流れ

#### 1月 担当決定

回収日・開催日・開催場所決定

予算決定

#### 2月 HP 開設

卒業予定者を対象に物品の提供を依頼する広報活動

回収受付開始、倉庫の清掃などの回収活動へ向けた事前準備

#### 3月 回収活動開始、回収した物品の清掃と管理

主に新入生を対象とした開催告知の広報活動、

回収活動と回収した物品の清掃と管理、開催へ向けて配布物作成などの事前準備

### 4. 物品回収方法

3月中の計3日間の回収日に、トラックで提供者の御宅へ物品を回収に伺う方法と、3月下旬の回収締切日までに、提供者が直接大学の保管場所へ持ち込む方法の、二つの方法で物品の回収を行いました。回収の依頼は、HPからのみ受け付けを行い、回収日時や回収方法の相談はメールで行いました。

## 5. 開催日概要

### ①運営方法

物品提供方法：

物品は、投票用紙（マークシート）を使い、抽選で引き取り手を決めました。固有のエントリーナンバーを付したエントリーシートを来場者一人ひとりに渡し、一人あたり最大 5 票に投票していただき、来場者を一時退場させた後、それぞれの物品に対してスタッフが抽選を行いました。引き取られなかった物品は残品セールを行い、くじ引きで引き取り手を決めました。

物品引取方法：

来場者が、当選した物品を引き取る方法は、開催日当日の持ち帰り（当日持ち帰り）、後日の来場者自身での引き取り（後日引き取り）、スタッフによるトラック配送（後日配送）の三種類を用意しました。当日引き取り・後日引き取りの際には、希望者の方にリアカーや台車の貸し出しを行いました。

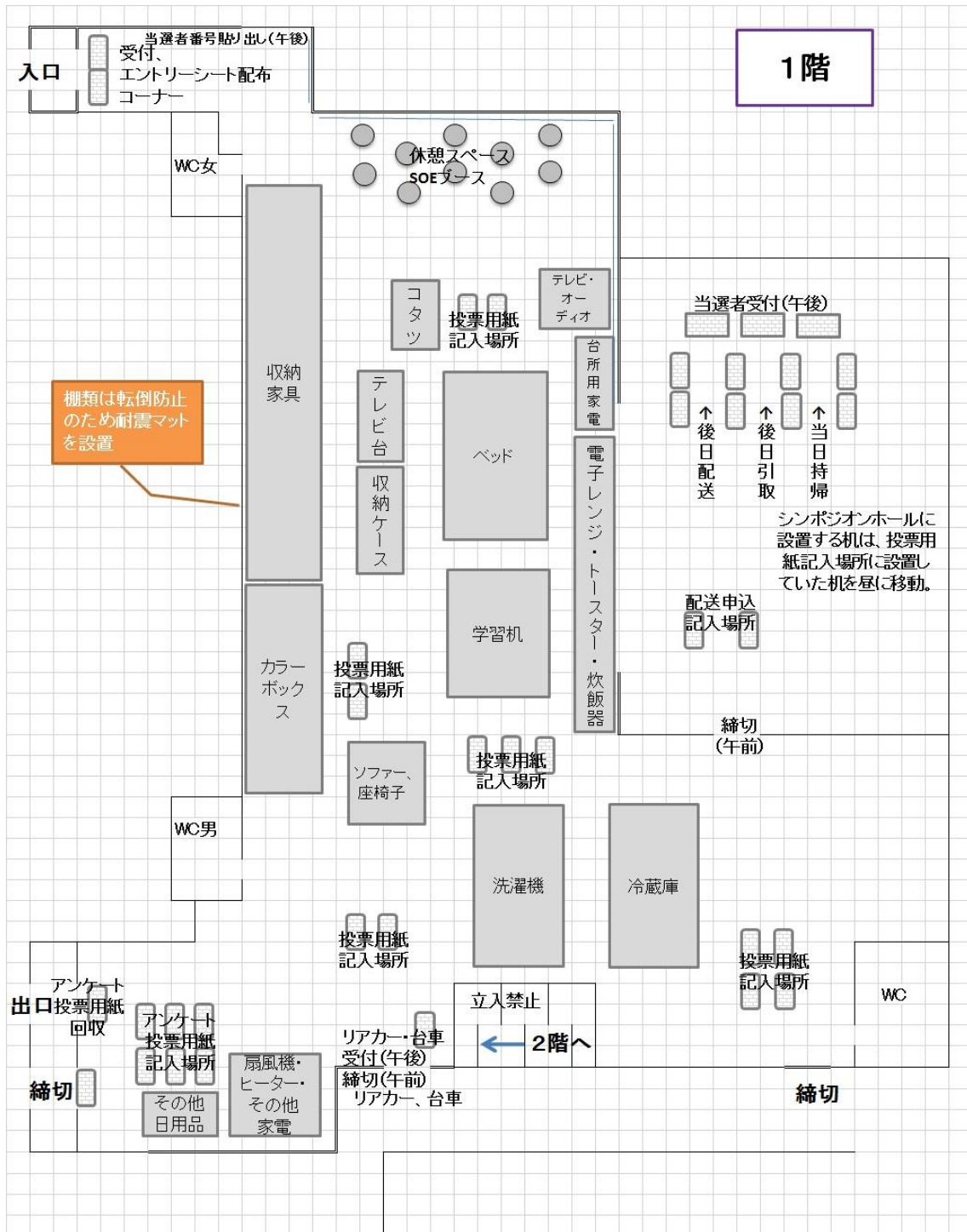
集金方法：

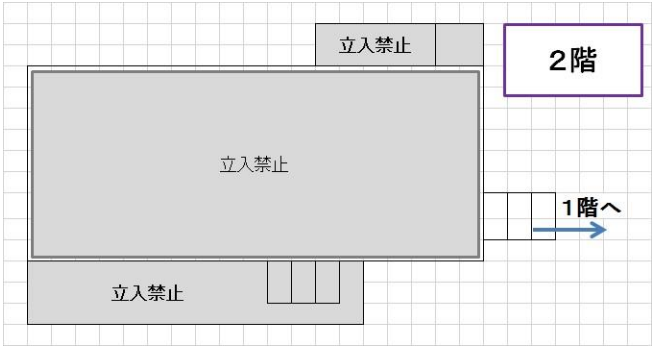
物品はすべて無償で提供し、物品提供者と当日来場者から運営費のためのカンパを募りました。開催日には、配送を希望する方から一品 500 円の送料をいただきました。

開催日タイムテーブル

- 8:20 スタッフ集合
- 8:30 打ち合わせ、リハーサル、開場準備
- 10:00 開場
- 11:15 入場受付終了
- 11:30 一旦閉場  
抽選、設営
- 13:30 再開場
- 14:00 残品セール 投票されなかった物品の引き取り手をくじで決定する  
残品セールが終わり次第、順次片づけ
- 17:00 閉場

②当日会場配置図

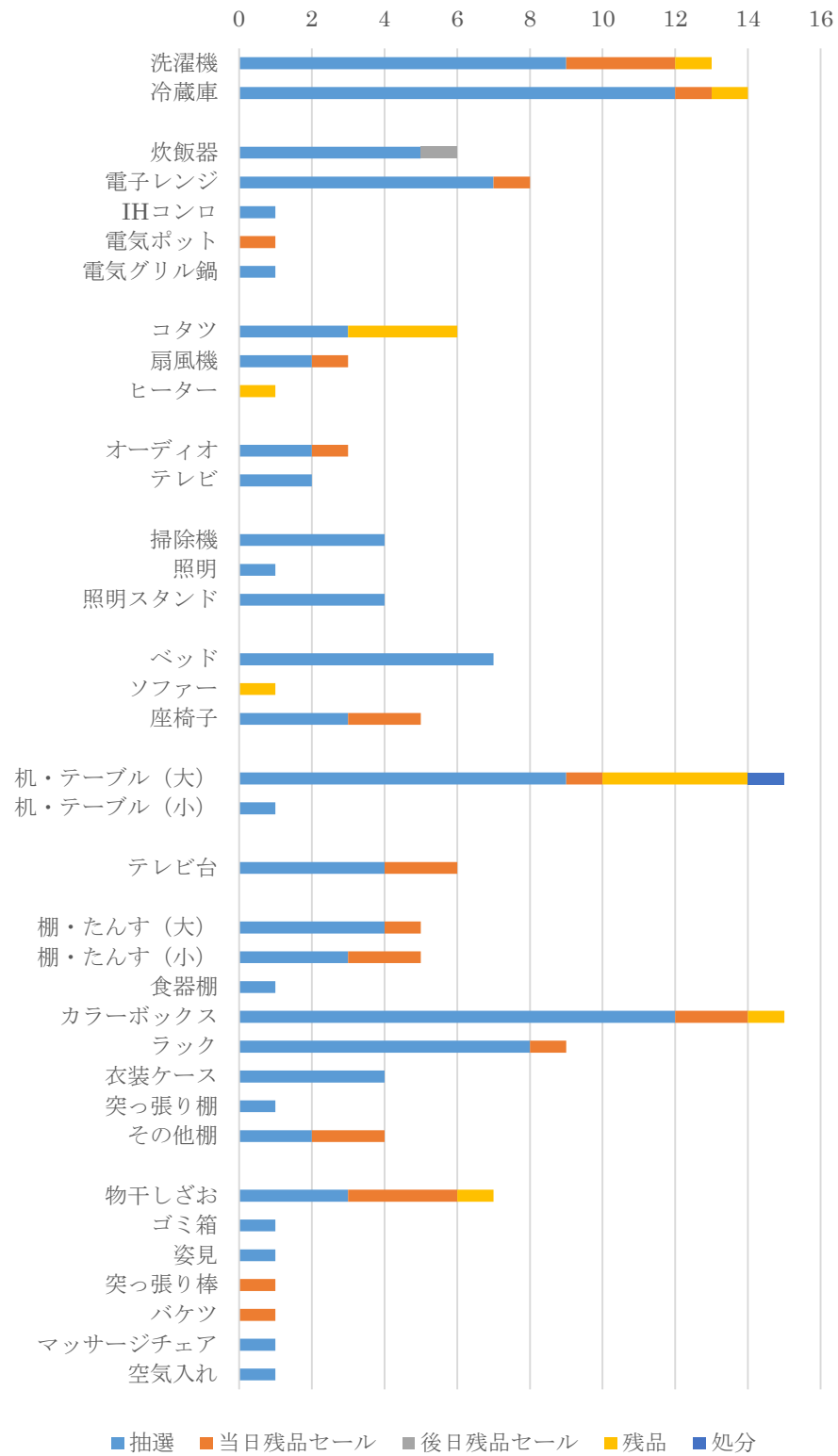




## 6. 物品集計表

	種類	抽選	当日残品 セール	後日残品 セール	残品	処分	小計
大型家電	洗濯機	9	3	0	1	0	13
	冷蔵庫	12	1	0	1	0	14
台所用家電	炊飯器	5	0	1	0	0	6
	電子レンジ	7	1	0	0	0	8
	IHコンロ	1	0	0	0	0	1
	電気ポット	0	1	0	0	0	1
	電気グリル鍋	1	0	0	0	0	1
空調機器	コタツ	3	0	0	3	0	6
	扇風機	2	1	0	0	0	3
	ヒーター	0	0	0	1	0	1
AV機器	オーディオ	2	1	0	0	0	3
	テレビ	2	0	0	0	0	2
その他家電	掃除機	4	0	0	0	0	4
	照明	1	0	0	0	0	1
	照明スタンド	4	0	0	0	0	4
寝具	ベッド	7	0	0	0	0	7
	ソファ	0	0	0	1	0	1
	座椅子	3	2	0	0	0	5
机類	机・テーブル(大)	9	1	0	4	1	14
	机・テーブル(小)	1	0	0	0	0	1
台	テレビ台	4	2	0	0	0	6
収納家具	棚・たんす(大)	4	1	0	0	0	5
	棚・たんす(小)	3	2	0	0	0	5
	食器棚	1	0	0	0	0	1
	カラーボックス	12	2	0	1	0	15
	ラック	8	1	0	0	0	9
	衣装ケース	4	0	0	0	0	4
	突っ張り棚	1	0	0	0	0	1
	その他棚	2	2	0	0	0	4
その他日用品	物干しざお	3	3	0	1	0	7
	ゴミ箱	1	0	0	0	0	1
	姿見	1	0	0	0	0	1
	突っ張り棒	0	1	0	0	0	1
	バケツ	0	1	0	0	0	1
	マッサージチェア	1	0	0	0	0	1
	空気入れ	1	0	0	0	0	1
	合計		119	26	1	13	1

## 物品集計結果





## 7. 会計報告

- ・主な収入は、回収日・開催日のカンパです。予備費は、次回以降に備品を購入するなどの運営費に充てる、あるいは、残品処理等の緊急の支出に充てます。
- ・支出におけるスタッフ補助費は、交通費、開催日当日のスタッフの昼食代などです。

収入		予算		支出			予算
運営カンパ	回収カンパ	39,933	50,000	運送費	レンタカー代	59,000	80,000
	当日カンパ	27,316	50,000		燃料費	8,647	10,000
配送料		13,000	15,000		駐車料金	0	4,500
利子		123	100	消耗品費		6,513	30,000
小計		80,372	115,100	備品購入費		14,766	10,000
今回予備費		470,887	470,887	通信費		5,116	10,200
合計		551,259	585,987	印刷費		2,400	1,500
				スタッフ補助費		6,534	15,000
				HP維持費		4,309	4,400
				保険料		8,000	8,000
				物品処分費		0	5,000
				広告宣伝費		0	1,000
				小計		115,285	179,600
				次回予備費		435,974	406,387
				合計		551,259	585,987

## 8. 連絡先

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

第20回代表 稲葉啓太（名古屋大学大学院理学研究科 博士課程前期1年）

TEL : 080-5162-4339

E-mail : tashibizebinto60071@gmail.com

リユース市実行委員会

E-mail : reusemarket758@yahoo.co.jp